

博士論文の要旨及び審査結果の要旨

氏名 天谷 まり子
学位 博士 (保健学)
学位記番号 新大院博 (保) 第49号
学位授与の日付 令和 4年 9月20日
学位授与の要件 学位規則第4条第1項該当
博士論文名 妊娠糖尿病妊婦にむけた食生活適応尺度の開発 信頼性と妥当性の検討

論文審査委員 主査 小山 諭
副査 有森直子
副査 関島香代子

博士論文の要旨

妊娠糖尿病妊婦の食生活における適応状態を測る尺度を開発し、その信頼性と妥当性を検討することを目的に、「妊娠糖尿病妊婦の食生活適応」の尺度原案を作成し、尺度原案を用いて妊娠糖尿病妊婦を対象に2020年1月～6月に予備調査を行ったうえで、2020年1月～2021年4月に本調査を実施し、さらに初回テストから3日以内に再テストを実施した。本調査で対象者235名のデータを基に項目分析と探索的因子分析、確認的因子分析を行った。再テストによる81名のデータで安定性を確認した。

項目分析により探索的因子分析した結果、2因子14項目の質問項目が抽出された。2つの因子は、【妊娠糖尿病の食事療法の実践】と【妊娠糖尿病妊婦の健康観】と命名した。信頼性について、Cronbach's α 係数は0.906であった。2因子14項目の仮説モデルの適合度を確認的因子分析で検討し、探索的因子分析で最終的に採択した「妊娠糖尿病妊婦にむけた食生活適応尺度」の因子を潜在変数として分析を行った。2因子を潜在変数とした場合の適合尺度は、GFIが0.924、AGFIが0.883であり、RMSEAは0.064であり、0.085未満の基準を満たしていた。潜在変数—観測変数間には全質問項目において0.50以上の妥当なパス係数が得られ、容認できる整合性を有していた。本調査における初回テストと再テストとの相関係数は0.71であり、時間的安定性を確認した。

妥当性について、基準関連妥当性の検討では、妊娠糖尿病の病状を表す基準として最新のHbA1c値との相関係数は-0.092であった。さらに、構成概念妥当性では、本尺度と類似したSF-8日本語版との相関係数は0.039(身体的サマリースコア)及び0.047(精神的サマリースコア)であり、内的整合性と安定性の結果から高い信頼性が確認された。本研究による尺度開発により、客観性の保たれた情報に基づくケア効果の検証にも役立ち、証拠に基づくケアEvidence based medicineの実施にむけた研究の発展における可能性が示された。

審査結果の要旨

上記論文について、主査1名および副査2名による審査を行った。

[保健(看護)の視点(価値)]の面から、保健学(看護学)の発展に貢献し得る着眼があり、新知見が見出されているかについて審査を行った。当論文は、妊娠糖尿病妊婦の食生活の客観的評価指標が乏しくケア前後の評価が難しいという現状を問題として捉え、妊娠糖尿病妊婦が食事療法に適応し食生活の質が確保された状態を数量化し測定することができる尺度の必要性から、妊娠糖尿病妊婦の食生活適応状態を測る尺度を開発し、その信頼性と妥当性を示している。妊娠糖尿病妊婦の食生活適応状態を明らかにすることは、妊娠中の糖尿病コントロールを行いながら栄養状態およびQOLを維持していくためのより早期かつ積極的な介入などを考慮できることから、新規性、有用性、信頼性のいずれも秀でており、保健学(特に看護学分野)に貢献する優れた論文であると判断した。

[構成と内容]の面から、題目・目的/背景・方法・倫理的配慮・結果/図表・考察・結論・引用文献などの項目について審査を行った。妊娠糖尿病妊婦の食生活適応の尺度原案作成では、厳密な文献選定基準のもとに自記式質問紙調査を作成し、構成概念妥当性及び表面妥当性と内容妥当性を検討し予備調査を実施した上で本調査を行っている。統計学的検討では項目分析、探索的因子分析、確認的因子分析を行い、さらに尺度の再現性・安定性の確認のために再テストを実施し安定性を確認しており、適切な統計学的検討が行われていると判断した。また倫理面に関しては新潟大学倫理審査委員会および調査施設各々の倫理委員会でのそれぞれの審査・承認を得て行っている。

結果/図表・考察・結論・引用文献に関して、結果等を適切な図表を用いて示しており、適切な引用文献を用いるとともに研究での限界も述べていた。これらから考察を十分行なっていると判断した。

さらに公開審査においては、枚数の発表スライドにまとめており、スライドや配布資料、発表自体も聴衆に理解しやすいように工夫されていた。また、発表態度も堂々としており、質問にも自信を持って答えていると評価した。

以上のことから、研究課題の妥当性、情報収集能力、研究遂行能力、情報発信能力、倫理的配慮、論文作成能力の観点において審査した結果、博士論文に値すると判断し、合格と判定した。